

# 総合教育センターだより

第78号

平成17年3月

## ITEC が誕生しました！

センターの新しいホームページです。

京都府総合教育センターでは、これまでのホームページを一新して、ITEC (Information Technology Education Center) を立ち上げました。広報するだけでなく、研修講座に連動して講座内容を深めたり校内研修に役立つ情報の提示や研究指定校等の先進的な取組、学習指導案、教材・教具の紹介など、これまで以上に学校を支援するホームページに生まれ変わりました。

※URLはこれまでと同じです。http://www.kyoto-be.ne.jp/ed-center/ インターネット検索で、「京都府総合教育センター」と入力検索してください。

### 平成17年度 センター事業について

平成17年度の事業計画をお知らせします。「学校を支援するセンター」を具現化する事業を展開していきます。8～10ページに重点事業を紹介しています。

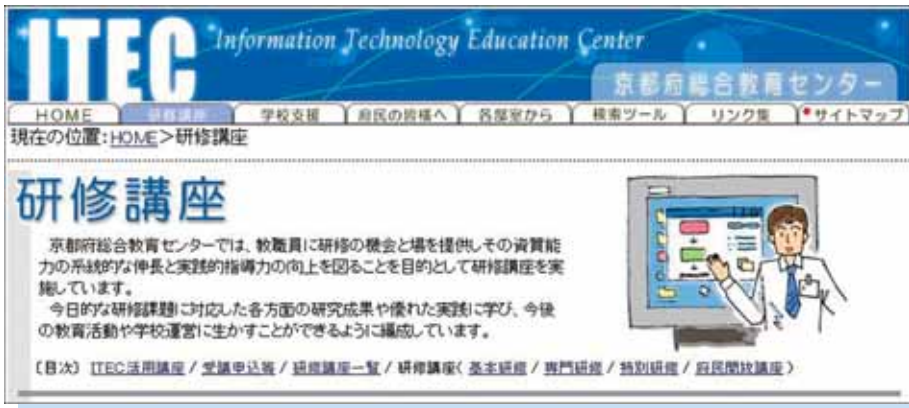
12～15ページには、特徴ある研修講座を掲載しています。

ITECの活用とともに研修講座等のセンター事業に御期待ください。

### 目次

- ITEC 特集
- 研修講座ページ …… 2
- 学校支援ページ …… 4
- 教育資料ページ …… 7
- 17年度重点事業紹介 …… 8
- 教育相談-不登校- …… 11
- 17年度講座の特徴 …… 12
- 研究員研究内容 …… 16
- おしらせ …… 16

The screenshot shows the ITEC website interface. At the top, there's a navigation bar with links like 'HOME', '研修講座', '学校支援', etc. Below that is a large banner image of a lake and mountains. To the right of the banner is a 'TOPICS' section with a link to '京都府の特色ある教育について'. Below the banner is a search bar with a 'Google 検索' button. The main content area is divided into several sections: '目コンテンツの紹介' (Introduction to Content), '研修講座' (Courses), '学校支援' (School Support), '検索ツール' (Search Tools), and 'リンク集' (Link Collection). Each section has a brief description and a link to the relevant page. At the bottom, there are links to related organizations like 'NICER' and '京都府教育委員会'.



このサイトでは、研修講座に関わる次のような情報を掲載しています。



- ITEC活用講座（定期的に内容を更新）
- 研修講座一覧及び実施要項（随時、内容を更新）
- 研修にかかわる情報の提供
- ダウンロードして活用できるもの
  - ・ 初任者研修テキスト・ノート
  - ・ 10年期研修ノート

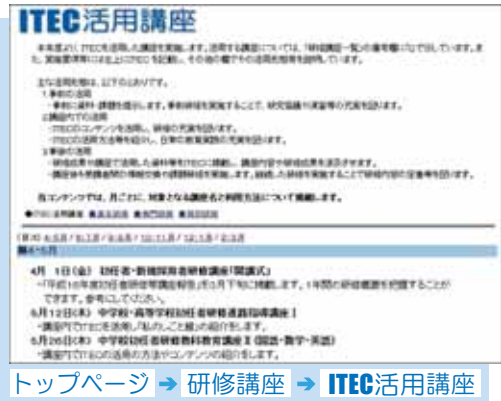
**ITEC活用講座**

ITECを活用した講座の詳細は、トップページの上記のパナーからも入れます。

## 研修講座の効果的・効率的な運営を目指します。

ITECを活用することにより、研修講座では、次のような成果を期待しています。

- 研修内容の深化
- 研修成果の共有化
- 課題意識の向上
- 自己研修での活用
- 研修意欲の喚起
- 講座時間の短縮



以下に、ITECを使った研修講座については、「研修講座の概要」の冊子に **ITEC** または **I** と表記しています。ITEC上では、研修講座サイト内のITEC活用講座の中で詳しく説明しています。なお、定期的に内容を更新しますので、「ITEC活用講座」のサイトに御注目ください。  
**ITEC**を使用した研修方法を以下に説明します。

### 事前研修での活用

**研修内容に関連する情報を知り、理解を一層深める講座**  
 (例) 「校長講座」、「教頭講座」、「授業改善・評価研究講座」

講座に関連する京都府の「新京都府人権教育・啓発推進計画」や京都府教育委員会の「京都府少人数教育(まなび教育推進プラン)」のWebサイトや、実践発表に関連してITECにある当該校の学習指導案等の実践成果を事前に読むことにより、研修内容の理解を一層深めることができます。

## 研修内容に関する協議題等を事前提示し、効率的な運営を図る講座

(例)「道徳教育講座」、「特別支援教育コーディネータースキルアップ講座」

講座の中で実際に学習指導案を作成する演習を行います。そのためにITECに教材となる資料を提示します。受講者は事前に資料を読んでおくと、演習を効率的に行うことができます。

また、提示された協議題等に対し、受講者があらかじめ実践事例や協議内容を準備することで、一層研修内容の深化を図ることができます。

## 講座内での活用

### 研修講座で研修教材として活用する講座

(例)「小学校音楽科等実技実習ベーシック講座」

研修するに当たって、掲載内容をもとに実習します。講座での理解を深めるとともに、研修後の確認に役立たせます。

## 研修後のフォローアップ・アフターケア

### 研修内容に関する最新の情報や実践的課題等を提示する講座

(例)「マネジメント能力向上特別講座」(小中学校、府立学校)

講座修了後も、教育改革をめぐる最新の情報や、SWOT分析を行うための課題等を提供し、研修内容に関して受講者の意識高揚を図ります。

### 受講者が研修内容を再確認し、内容の深化を図る講座

(例)「部長・主任等演習特別講座」

講座修了後に、受講者自身が研修内容を確認するために、講座で使用した資料等を閲覧することができ、研修内容の理解を深めることができます。

## 講座内で作成した教材等の公開

### 教材・教具に関する情報を提示する講座

(例)「小学校理科ものづくり講座」

教科においては児童生徒の実態に応じた教材・教具や児童生徒の興味・関心を引き起こす教材・教具がますます重要になってきます。講座ではこれらの教材・教具を作成するとともに、成果物を府内の教職員に紹介することも目的のひとつとしています。

### 教科等全体指導計画に関する情報を提示する講座

(例)「情報化推進リーダー養成特別講座」

1ヵ月の講座の中で、情報教育の全体計画や情報モラルに関する指導計画等を作成します。この研修の成果を府内の教職員に紹介し、授業に活用できるようにします。

